

# 第72回 人権週間 12/4~12/10

国連は、昭和23年に世界人権宣言を採択したのを記念し、昭和25年（1950年）12月4日の第5回総会において、12月10日を「人権デー（Human Rights Day）」と定め、加盟国などに人権思想の啓発のための行事を実施するように呼び掛けています。

法務省の人権擁護機関では、昭和24年から毎年、12月10日を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、全国的に啓発運動を展開し、広く国民に人権尊重思想の普及行動を呼びかけています。

## 「人権を守る」ということ

人権とは、基本的人権に定められた「人としての権利」で、生まれながらにして持っている権利です。私たちが生きる社会には、多様な人がいて、様々な個性を持って生活しています。「人権を守る」ということは、その違いを理解し、認めるということです。

### 令和2年度 人権啓発活動年間強調事項

- 子どもの人権を守ろう  
とくに子どもに対する虐待、学校などにおけるいじめ、体罰をなくそう
- インターネットを悪用した人権侵害をなくそう  
●拉致問題の解決を含めた北朝鮮当局の人権侵害問題に対する認識を深めよう
- 男女共同参画社会を目指そう
- 大震災に起因する偏見や差別から被災者の人権を守ろう
- 高齢者の人権を尊重しよう
- 外国人に対する理解を深めよう
- 障がいのある人の自立と社会参加を進めよう
- 性的指向及び性自認を理由とする偏見や差別をなくそう
- 同和問題（部落差別）に対する理解を深めよう

ひとりで  
悩まずに  
ご相談ください

（法務省人権擁護局・  
全国人権擁護委員連合会）



### 電話相談

相談時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分  
土日祝日、平日の時間外は留守番電話です。

- 子どもの人権110番 **0120-007-110**
- みんなの人権110番 **0570-003-110**
- 女性の人権ホットライン **0570-070-810**

通話  
無料

### 手紙相談 子どもの人権SOSミニレター

メール相談 <https://www.jinken.go.jp/>  
（パソコン・携帯電話・スマートフォン共通）

インターネット人権相談  検索

### LINE相談

以下の検索ID・QRコードから  
LINE公式アカウント「SNS人権相談」を  
友だち登録してね。

検索ID:@snsjinkensoudan



# 人権だより

第46号

「誰か」のこと じゃない。  
～広げよう 心のバリアフリー 実現しよう 誰一人取り残さない社会を～

## 第47回 人権を理解する作品コンクール 愛知県大会 受賞作品

### 標語の部

優秀賞 「だいじょうぶ きみならきっと できるはず」

日進市立香久山小学校 1年 下田 優那 さん

優秀賞 「ネットでは 使えるけしごむ ありません」

日進市立赤池小学校 3年 山本 理央 さん

優秀賞 「気づいてる あなたの言葉は ぶきになる」

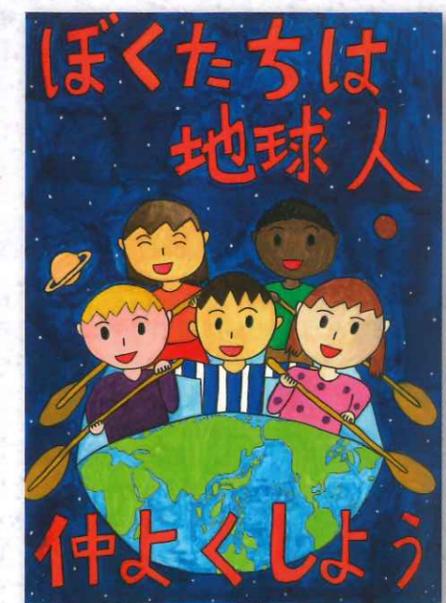
日進市立東小学校 4年 加藤 結愛 さん

### ポスターの部



入選

日進市立梨の木小学校 1年  
米澤 志杏 さん



佳作

長久手市立南小学校 5年  
両角 慶太 さん

優秀賞

「人種差別のない世界へ」  
東郷町立東郷中学校 2年  
前田 妃那乃 さん

あなたは外国人の人権について考えたことはあるだろうか。

国際化が世界的にも進み、近年、この日本にも多くの外国人観光客や居住者が増えている。

しかし、悲しいことに人種差別は国際化が進んだ現在にも存在する。人種差別とは、特定の民族や民族、国籍をもつ人に対して嫌がらせなどの行為をすることを言う。人類史において人種差別の例は多く、古代ローマ時代に始まり現代にも続いている。

身近なところでも、差別や偏見はある。例えば、特定の国籍の外国人に対して、「○○人はマナーが悪い」などの言葉を耳にすることが多々ある。たしかに、マナーが悪い外国人はいる。しかし、そんな人はほんの一握りであって、大半の外国人はそうではない。それなのに外国人全員が悪いような口調で話しているのを耳にすると、違和感を感じる。外国人を批判するだけでなく、日本人にもモラルが必要だと私は思う。

私は小学校の頃から母と一緒に地域の日本語教室に参加し、外国人に日本語を教えるボランティア活動をしている。そこには、日常生活に支障が出るくらい日本語がわからないレベルの人から、読み書きや話すことが問題なく出来るレベルの人まで幅広いレベルの外国人が一生懸命日本語を学びに来ている。

日本語教室に通う学習者は働いている人が多いが、最近はずっと母の姿も増えている。家

族で日本へ来ている外国人が増えているからだ。特に子どもを持つ外国人の母親は必死だ。なぜなら、学校や役所の書類の対応や、病院を受診した際の医者とのやりとりなど、生活の中で日本語を使う必要にせまられているからだ。私達日本人であれば簡単に思うことも、外国人にとってはとても困難に感じることは少なくないのだ。

母国語ではない言葉を学ぶことは、本当に大変だが、彼らはいつも一歩勉強熱心だ。そんな学習者の姿に私はいつも感心させられる。

教室には様々な国籍の外国人が毎年参加している。私は日本にいながらにして多くの外国人と出会ってきた。初めて参加した小学二年生の時、見た目が私達とは明らかに違う外国人を見て、さすがに驚いたし、外国人に対して少し身構えたことを覚えている。

しかし、その感覚が解消されるにはそれ程時間が必要なかった。外国人学習者は、みんな礼儀正しく、そして何より日本語を勉強したいという強い気持ちを持って一生懸命に勉強する姿を見ている内に、外見の違いは私にはどうでも良いことに変わっていた。

彼らよりも年齢が低い私に対しても、学習者は「先生」と呼んで敬いの気持ちも示してくれた。また、故郷に兄妹を残して日本に来た学習者は、私のことを「日本の妹」と言ってくれ、とても可愛がってくれたし、私や母を家族の様に慕ってくれる学習者もいた。

彼らからすると、私達日本人は「外国人」だ。しかし私が今までに出会い、交流をしてきた学習者からは、いわゆる人種差別の姿に見た目や文化などの違いを理由に嫌な対応をされたことは一度もない。

こういった経験を実際にしてみて思うことがある。人は国籍・見た目・言語など自分とは異なるものに対して初めはどうしても身構えてしまうのかもしれない。ただし、これを理由に人を差別したり嫌がらせをして良い訳では絶対に無い。自分と他者との違いを受け入れて、相手を持つ価値観を理解し認めようとする努力や気持ちがあれば必ず関係は良い方向に変わると私は強く思う。

これからは今以上に日本だけでなく、世界中でますます国際化が進むだろう。日本でも外国人居住者や観光客の増加が予想される。また反対に、私達日本人が海外に居住・観光で訪れる場合も大いにある。

そんな国際化が進む今こそ人種差別という悲しい行為は積極的に無くしていきたい。外国人の人権を尊重して一緒に暮らせる社会・世界を作り上げていくには、お互いが歩み寄ろうとする姿勢は不可欠だ。お互いが持つ言語・文化・生活習慣・宗教を理解して認め合う努力が必要である。これらが世界中で叶えられたらどれだけ平和で心地の良い社会に変わるだろう。

私がこれまでに出会った外国人は、親切で礼儀正しく、本当に素晴らしい。私にとって彼らとの出会いは、大切な思い出であり、そして私の視野を広げてくれるとても貴重な経験だ。

人権には国籍や外見・文化・言語の違いなど何に関係ない。人と人との心のつながりが大切なのだ。私は自分自身の貴重な体験を通して、自信を持ってそう思う。人種差別という言葉が無くなる世界が来ることを、私は心から願う。

標語の部

入選

日進市立香久山小学校 5年 長谷川 昂生 さん

「ハンディも 一つの個性 認めあおう」

佳作

豊明市立三崎小学校 1年 太田 真人 さん

「ともだちと たのしみ二ばい かなしみはんぶん」

佳作

豊明市立栄小学校 2年 皆川 華穂 さん

「いわないと つたわらないよ 心の声」

佳作

日進市立東小学校 2年 青山 粹 さん

「たすけ合う 人の心は うつくしい」

佳作

日進市立西小学校 3年 駒田 結衣 さん

「その言葉 人をおいこむ わかれ道」

佳作

日進市立西小学校 5年 山崎 紗来 さん

「どうしたの 支えになるよ その言葉」

佳作

東郷町立高嶺小学校 5年 山崎 弘桜 さん

「短所じゃなく 相手の長所を 話そうよ」

佳作

日進市立日進西中学校 2年 野田 紗羽 さん

「知ることは いじめを無くす 第一歩」

佳作

長久手市立長久手中学校 3年 青山 龍ノ介 さん

「ちょっと待て 君の発言 大丈夫」

小中学校の皆さん、  
作文・作品へのご応募  
ありがとうございました。



人権イメージキャラクター  
AKEN まもる君 & あゆみちゃん

私たち人権擁護委員はあなたの相談相手です。相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。(令和2年11月1日現在)

豊明市	日進市	長久手市	東郷町
豊明市役所秘書広報課 TEL. 0562-92-8360 毎月第1・3火曜日 10:00~15:00 青木 廣康 緒方 誠子 木村 吉男 五味 一子	日進市役所市民協働課 TEL. 0561-73-3194 毎月第3水曜日 10:00~15:00 (要予約) 磯畑 秀隆 佐藤 正彦 丹羽 元子 福和 京子 山本 真理子	長久手市役所福祉課 TEL. 0561-56-0553 毎月第3木曜日 13:30~16:30 青山 八郎 口野 孝典 野寄 スマ子 吉田 亘 渡邊 操	東郷町役場地域協働課 TEL. 0561-56-0727 毎月第1水曜日 13:00~15:00 岡田 恵利 小山 富夫 近藤 安恵 平松 茂



選入  
「温かなヒーロー」  
豊明市立栄中学校 2年  
山口 莉芽 さん

昨年、私のクラスにある男子がいました。その子は、クラスでおきていたじめを一時止めました。今でも、私はその子の事を思い出すと本当にヒーローのように感じます。あのとき、クラスではとても大きなじめがおこっていました。毎日、みんなはいじめられっ子に当たり前のようにひどい事をしていました。毎日、暴言を吐かれていました。毎日、その子を通るたびに大げさによけられていました。毎日毎日、さけられていました。これが、半年も続いていたのです。私は、その子に対して何も嫌がるような事はしませんでした。でも、それも全ていじめている事に変わりはなかった。大人しい子も、みんなと同じように、見て見ぬふりをしていました。ほとんどのクラスメイトが、クラスから浮きたくなくて、いじめられている子と一緒にたくなくて、無視をしていました。私もそうでした。いじめられていた子はなぜかいつも笑ってはいたものの、本当はどう思っていたのでしょうか。心の内で

は、毎日泣いていたのではないでしょうか。しかし、そんな殻の中にあつた教室を破った男子がいました。私がヒーローだと思った、その子です。彼は、職員室まで行き、直接先生に全てを話し、さらにはみんなの前で訴えたのです。そのいじめられていた子のために、これからの学級のために、一生懸命話していました。彼は、クラスや学年でかなりの人気者だったので、まさかたった二人のために真剣になるなんて、思ってもいなかったでしょう。その子を必死に守るために話している彼の姿を見て、私を含めそこにいた全員が心を打たれたことでしょう。しかし、私がさらに心を動かされたのは、もう一つの事でした。彼が、泣いていたのです。顔をぐしゃぐしゃにしながら、がんばって声を出していました。「彼の気持ちを想像することはできませんか」と。「今まで、どんな思いで学校に登校していたのか分かりますか」と。途中から、涙をぼろぼろ流しながら叫ぶように、自分の思いをあふれさせていました。彼と、いじめられていた子は特別

仲が良かった訳ではありません。たまに一言二言しゃべるくらいです。なのに、傷ついているクラスメイトの心の奥を理解しようとし、クラスの中で知れずとできたおかしな「当たり前」を思い切り壊していました。涙を流してまでみんなに聞いてほしい、という日だまりのような温かな勇気を持ったヒーローが、私にはキラキラととてもまぶしく、輝いて見えました。先生でさえ、生徒のために泣いた事はありません。悲しみがお互いに分かちあつた時に、そんな涙が流せるのかもかもしれません。彼の話があつてから、いじめはほとんど消えました。ほとんど、と言っているのは、完全に消えた訳ではないからです。でもそんな冷たい人間は、人の悲しみが分からないのも当然でしょう。しかし、クラスは確実に殻が取れて、おだやかになりました。この事があつて、人は、言葉だけでなく、涙で誰かを救う事もできるんだなと感じました。どんなに怖くても、本当に苦しんでいる人のためなら何だってできる。そんな勇やかな心の在り方を、少しだけ教えてもらえたような気がしました。温かなヒーローさん、ありがとう。



選入  
「妹から発想を広げて」  
豊明市立沓掛中学校 2年  
外村 颯舵 さん

僕が三歳のときに妹は産まれました。僕はまだ小さかったため、祖母の家に預けられました。初めて直接会えたのは、産まれてから五カ月が過ぎた頃だったそうです。なぜ五カ月もかかってしまったのかというと、そうです。妹は病気でした。病名は「四番染色体異常」これは、細胞の中の四番染色体が欠失することによっておこる五万人に一人がなる病気です。今現在は気管切開をしていて痰の吸引が必要です。それから、寝たきりで車イス移動をしています。これまで妹と過ごしてきて、大変だったこと、辛かったことが幾つかありました。

まず、一番鮮明に覚えているのが小学校のときの授業参観です。三年生のときに妹は障がい者用の車イスに乗って、母親ときました。元々、人の目を気にしがちだった性格の僕はガチガチに緊張していたときです。やはり妹のような子を見たのが珍しかったのかクラスメイトたちが寄ってきました。「赤ちゃんなの?」「首についでるのは何?」と関心を示していました。「みんな、人として少しがう妹をどう思っただろう」と、よりマイナスな気持ちになってしまいました。今思えば、三回ほど妹は授業参観に来ましたが、そのとき、毎回担任の先生は母と親身になって階段を使用するときの対処法を考えてくださいました。これは妹の人権が尊

重されたと思いました。他にも、デイサービスという妹のような子どもを預かってくれる施設、ヘルパーさんという妹の身の回りの世話をしてくれる人達がいるということも、障がい者の人達の人権、人が人らしく生きる権利として考えられている部分だと感じました。しかし、その一方でどう改善できる事にも出会いました。動物園に家族で行ったとき、階段だったため、動物が見られなかったという事がありました。障がい者の人達は一つ一つの事を大切にしている分、そういった事へのシヨックが普通の人の何倍も大きいはずなんです。また次行こうと思っても、次がいつになるかは分かりません。周りの人が理解を深めれば、施設はさらにより良くなっていくはずなんです。学校を話の焦点に戻すと、僕は兄妹で同じ小学校に通っている人を見ると羨ましく思っていました。妹の障がいの程度からして、一緒に登校して、下校するといったごく普通のことでもできないと分かりました。少し苦しい思い出の話をすると、兄弟の話をするのが小学生のとき僕はすごく嫌いでした。「今何歳なの?」「同じ小学校内にいる?」など悪気なく言われたことがすごく心のどこかに引っかかり、それ以降、兄弟の話をするのを避けるようになりました。妹は障がいの程度から、普通の小学校ではなく、特別支援学校に通うことになりました。理由は、医療行為が必要でしたが看護師がいなくて。車イス移動だから階段が大変ななどの理由があり、妹は行けません

した。しかし、あと少し学校側が協力してくれば学校に通えるという人がいるなら、その人の人権を尊重して助けてあげてほしいです。それが人が人らしく生きる権利を尊重していると言えると思います。協力というものは別に大きな事ではなくても良いそうです。読んだ本からこのことを学びました。いまや、約六・二パーセントだった障がい者は増え、約七・四パーセント。実に約九百三十万人もの人が障がい者となつています。障がいには軽い重い違いはあつたとしても、それぞれの人が自分なりに苦悩を抱えていることは知っています。言葉には気をつけて優しく話しかけたりするだけでもすごく嬉しい事なんだそうです。障がい者の人達は普通の人達にも負けないくらい強く生きています。身近で感じて見えてきました。でも、助けが必要なのは確かです。僕も妹だけでなく、見かけた人の少しでも助けになるように小さな事でも取り組んでいきたいです。このような事は妹に出会えていなかったら考える機会は無かつたと思います。人権という言葉は小学校の頃から聞いていましたが、深く考えたり、教えてもらう事もあまり無かつたです。でも、こうして考えた事によって障がい者の人達への接し方を自分で調べたりすることができました。今回、人権についての作文を書いたの「人が人らしく生きる権利」を尊重して、学校生活に生かせるようにします。最後にもう一度、この作文を書く機会があつたことを嬉しく思います。

※原文に忠実を原則にしましたが、誤字・脱字等については、最小限の訂正をさせていただいたものもありますのでご了承ください。

名古屋人権擁護委員協議会愛知地区委員会奨励賞 (敬称略)

- ※新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度人権作文コンテストの作品募集が中止になったことから、同時期に受賞された次の方で、掲載可能な生徒さんの作文は、紙面の関係で次年度に掲載させていただくことになりましたのでご了承ください。
- 優秀賞 豊明市立豊明中学校 3年 安藤 感 さん
  - 入選 日進市立日進北中学校 3年 所 真椰 さん
  - 入選 日進市立日進東中学校 3年 小林 陽菜 さん
  - 入選 長久手市立南中学校 3年 両角 優衣 さん

豊明市

- 豊明市立豊明中学校 3年 安藤 感
- 豊明市立豊明中学校 2年 前田 菜月
- 豊明市立栄中学校 2年 山口 莉芽
- 豊明市立栄中学校 1年 村瀬 月渚
- 豊明市立沓掛中学校 2年 外村 颯舵
- 豊明市立沓掛中学校 2年 石川 董

日進市

- 日進市立日進中学校 3年 猪俣 紅葉
- 日進市立日進中学校 3年 大野 桂
- 日進市立日進西中学校 3年 山本 祐里奈
- 日進市立日進西中学校 3年 尾内 凜
- 日進市立日進東中学校 3年 小笠原 彩
- 日進市立日進東中学校 3年 塚本 悠太
- 日進市立日進北中学校 3年 志賀 大地
- 日進市立日進北中学校 3年 中橋 惟吹

長久手市

- 長久手市立長久手中学校 2年 辻 心桜
- 長久手市立長久手中学校 2年 井上 和可菜
- 長久手市立北中学校 1年 富田 夏鈴
- 長久手市立南中学校 1年 澤 大翔
- 長久手市立南中学校 1年 池村 知春

東郷町

- 東郷町立東郷中学校 2年 前田 妃那乃
- 東郷町立東郷中学校 2年 コザック 哲ニコラス
- 東郷町立東郷中学校 2年 助定 優衣
- 東郷町立春木中学校 3年 鈴木 愛理
- 東郷町立春木中学校 3年 山田 真瑚
- 東郷町立諸輪中学校 2年 安部 桃果